
黄金騎士団の紅騎士

紅 幽鹿

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

黄金騎士団の紅騎士

【Nコード】

N7935Z

【作者名】

紅 幽鹿

【あらすじ】

理想の世界。

この言葉を聞いた瞬間、人はどう思うのだろう。

富、名声、権力。それらを自分が持つことが理想の世界と言う人もいるだろう。

しかし、人々にとって理想の世界とは『平和』な世界のことだ。

その理想を叶えた人類に『喰者』^{カニバ}という敵が現れた。

人類は『喰者』^{カニバ}に対抗するため『黄金の騎士団』^{ゴルデナーリッター・ホスピタラー}を設立し、世界各

国に『喰者』^{カニバ}を倒す人間『騎士』を育成するための『騎士学園』建

て、総称で『ルーキス』と呼ばれる武器で『喰者^{カニバ}』に対抗していく。
そして、『日本騎士学園』に通う、焰悠希^{ほむゆうき}を中心にこの物語は動き出す。

プロローグ（前書き）

こんにちわ、紅幽鹿と申します。
文才はありませんが、頑張って、皆様に面白いと思われるように筆
跡していきたいと思います。
これからもよろしく願います。

プロローグ

理想の世界。

この言葉を聞いた瞬間、人はどう思うのだろう。

富、名声、権力。それらを自分が持つことが理想の世界と言う人もいるだろう。

しかし、人々にとって理想の世界とは『平和』な世界のことだ。

平和……人類は長年にわたってこの理想を目指し、叶えた。

だが、世界とは非情である。この世に『正義』、『悪』や『強者』、『弱者』のように対義語が存在するように、平和の対義語である生物が世界に出現した。

その生物は人の血肉を喰い、世界の平和を破壊した。

突然、謎の生物の出現に人類は混乱したが、平和になった世界では必要になった兵器を持って謎の生物を殲滅しようとした。

しかし、謎の生物には兵器が通用しなかった。

そして、人類は謎の生物に喰われ続けた……人類の誰もが謎の生物に全てを喰われると思った瞬間、ある遺跡から古文書が発見された。

その古文書によって、謎の生物の名前が『喰者』^{カニバ}、人類がまだ妖怪や怪物に怯えていた時代から存在しており、『喰者』^{カニバ}を倒すためには、ある『武器』が必要だと言うこと、その『武器』の製造の仕方が分かった。

人類はその武器の総称を『ルーキス』と名付け、『喰者』^{カニバ}を倒すための組織『黄金の騎士団』^{ゴルデネー・リッター・ホスピタラー}を設立し、『喰者』^{カニバ}を倒す人間……『騎士』を育成する『騎士学園』を世界各国に建てた。

『喰者』^{カニバ}出現から数十年、人類は『平和』を捨て、『喰者』^{カニバ}との『戦争』を開始した。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7935z/>

黄金騎士団の紅騎士

2011年12月25日15時53分発行